



# おにぎり通信

2025年3月1日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷・市ヶ谷周辺、有楽町、銀座、日比谷公園、茅場町、日本橋、お茶の水、秋葉原、東京駅周辺などで生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

今日から3月ですね。週明けの月曜から水曜にかけて雪が降る可能性があるとの予報ですが、関東・甲信では、2025年のさくらの開花は平年並みか早くなるとの予想で、なかでも、寒気の影響を受けて昨年の開花が大幅に遅れた関東南部（東京の開花は3月29日でした）では1週間以上早まるとみられています。早ければ3月21日ごろの開花という予想もあります。寒気が悪さをしないといいですね。

日付	02日 (日)	03日 (月)	04日 (火)	05日 (水)	06日 (木)	07日 (金)	08日 (土)	09日 (日)
東京都 千代田区	晴時々曇 21/8 20%	雨のち雪 9/9 80%	雪時々止む 4/2 90%	曇時々雪か雨 9/2 80%	曇時々晴 14/7 40%	晴 11/2 10%	曇時々晴 7/1 40%	曇時々晴 12/2 40%

福祉行動を希望の方は、

おにぎりを配るときに、お声がけください。

病院や生活相談などで福祉事務所へ行くことを希望される方

は、おにぎりをお渡しにうかがった際に、お声がけください。毎

週 土曜日の訪問活動の時に声がけいただいた場合、翌週以降に

福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4階

千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3階

みなさんは「<sup>せいぶつきせつかんそく</sup>生物季節観測」ってご存じでしょうか？「<sup>せいぶつき</sup>生物季節観測」は、1953年に<sup>ねん きしやうちやう</sup>気象庁がはじめたもので、<sup>しよくぶつきせつかんそく</sup>植物季節観測と<sup>どうぶつきせつかんそく</sup>動物季節観測があり、<sup>しよくぶつ</sup>植物では<sup>はつが</sup>発芽、<sup>かいか</sup>開花、<sup>まんかい</sup>満開、<sup>こうやう</sup>紅葉（<sup>こう</sup>黄<sup>よう</sup>葉）、<sup>らくやう</sup>落葉を、<sup>どうぶつ</sup>動物では<sup>しよけん</sup>初見（<sup>ねん</sup>1年で<sup>はじ</sup>初めて姿が<sup>すがた</sup>観察された日）、<sup>はつな</sup>初鳴き（<sup>ねん</sup>1年で<sup>はじ</sup>初めて鳴いた日）を<sup>しひやう</sup>指標としています。

「<sup>せいぶつきせつかんそく</sup>生物季節観測」は、<sup>きせつ</sup>季節の<sup>おく</sup>遅れぐあいや<sup>すす</sup>進みぐあい、<sup>きこう</sup>気候の<sup>ちが</sup>違いや<sup>ちか</sup>変化を<sup>き</sup>的確に<sup>さ</sup>捉えることを<sup>き</sup>目的としています。近ごろは<sup>しやうだい</sup>気象台・<sup>かんそくしよしやうへん</sup>測候所周辺の<sup>せいぶつ</sup>生物の<sup>せいたいかんきやう</sup>生態環境が<sup>へんか</sup>変化して、<sup>しよくぶつきせつかんそく</sup>植物季節観測では、<sup>てきせつ</sup>適切な<sup>ばしよ</sup>場所に<sup>ひやうほんぼく</sup>標本木を<sup>かくほ</sup>確保することが<sup>むずか</sup>難しくなってきました。たし（<sup>とうきやう</sup>東京の<sup>ひやうほんぼく</sup>さくらの<sup>やくくにじんじや</sup>標本木は<sup>どうぶつきせつ</sup>靖国神社にあります）、<sup>かんそく</sup>動物季節観測では、<sup>たいしやう</sup>対象となる<sup>どうぶつ</sup>動物を見つけることが<sup>こんなん</sup>困難になっています。

このため、<sup>かんきやう</sup>環境の<sup>へんか</sup>変化に<sup>きせつ</sup>ともない<sup>すす</sup>季節の<sup>ぐあい</sup>進み具合を<sup>はんだん</sup>判断するのに<sup>はんだん</sup>そぐわなくなるとの<sup>きしやうちやう</sup>判断から、<sup>せいぶつきせつかんそく</sup>気象庁は「<sup>しよくぶつきせつかんそく</sup>生物季節観測」の<sup>しゆもく</sup>種目を<sup>やく</sup>約9割<sup>わりさくげん</sup>削減し、<sup>れいわ</sup>令和3年<sup>ねん</sup>1月<sup>が</sup>から、<sup>どうぶつ</sup>動物23種、<sup>しゆ</sup>植物34種で<sup>しゆ</sup>おこなっていた<sup>かんそく</sup>観測を、<sup>どうぶつ</sup>動物は<sup>しよくぶつ</sup>ゼロにし、<sup>しゆ</sup>植物も6種の<sup>げんざい</sup>みに<sup>つか</sup>しました。現在も<sup>しよくぶつ</sup>使われている<sup>いか</sup>植物は以下のとおりです。

- <sup>かいか</sup>あじさいの<sup>かいか</sup>開花
- <sup>こうやう</sup>いちやうの<sup>らくやう</sup>黄葉・<sup>らくやう</sup>落葉
- <sup>かいか</sup>うめの<sup>かいか</sup>開花
- <sup>こうやう</sup>かえでの<sup>らくやう</sup>紅葉・<sup>らくやう</sup>落葉
- <sup>かいか</sup>さくらの<sup>まんかい</sup>開花・<sup>まんかい</sup>満開
- <sup>かいか</sup>すすきの<sup>かいか</sup>開花

<sup>きこうへんどう</sup>気候変動が「<sup>せいぶつきせつかんそく</sup>生物季節観測」にも<sup>えいきやう</sup>影響を<sup>あた</sup>あたえています。

よ や なかま ちよだくこうじまち せい きやうかい  
四ツ谷おにぎり仲間 千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会  
れんらくさき  
連絡先 080-7967-8672  
れんらくかのうじかん まいしゅうどようび ごごじ ごごじ  
(連絡可能時間 毎週土曜日 午後3時~午後6時)